

医薬品を正しく購入するための

説明文書

指定第二類医薬品

使用前には必ず添付文書を読んで下さい

1	名 称	パプロン鼻炎 速溶錠 EX
2	成分・分量	2 錠中 塩酸プソイドエフェドリン 40mg <i>dー</i> メチルエフェドリン塩酸塩 10mg <i>d</i> ークロルフェニラミンマレイン酸塩 2mg グリチルリチン酸ニカリウム 15mg ベラドンナ総アルカロイド 0.2mg 無水カフェイン 25mg
3	用法・用量	次の量を1日3回、かむか口中で溶かして服用してください。ただし、服用間隔は4時間以上おいてください。 15才以上1回2錠、7才~14才1回1錠、7才未満服用しないこと
4	効能・効果	急性鼻炎、アレルギー性鼻炎又は副鼻腔炎による次の諸症状の緩和: くしゃみ、鼻みず(鼻汁過多)、鼻づまり、なみだ目、のどの痛み、頭重(頭が重い)
5	保健衛生上の危害を防止するために必要な事項	1. 次の人は服用しないでください (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。 (2)次の症状のある人。 前立腺肥大による排尿困難 (3)次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、甲状腺機能障害、糖尿病 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください 他の鼻炎用内服薬、抗にスタミン剤を含有する内服薬等(かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)、胃腸鎮痛鎮痙薬 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください (眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります) 4. 長期連用しないでください 5. 次に該当する人はお申し出ください ・医師の治療を受けている人。 ・妊婦又は妊娠していると思われる人。 ・経乳中の人。 ・高齢者。 ・薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。 ・かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎用内服薬等により、不眠、めまい、脱力感、震え、動悸を起こしたことがある人。 ・次の症状のある人。 高熱・排尿困難 ・次の診断を受けた人。 緑内障、腎臓病 ・モノアミン酸化酵素阻害剤(セレギリン塩酸塩等)で治療を受けている人。 (セレギリン塩酸塩は、パーキンソン病の治療に用いられます) 【小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。】
6	薬剤師または 登録販売者が	
	必要と判断 する事項	

〔注意事項〕

- 1. 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に、役立たせるために必要な情報です。
- 2. 情報提供が不必要とされるお客様には、申し出により情報提供は行いません。
- 3. 使用後、体調に変化等があった場合(副作用など)には使用を中止し、すぐに購入された店舗の薬剤師または登録販売者にご相談ください。